

旨

争議自教ヲ發行シテ争議激化努メマシ

(3) 争議團ニ於テ不穩シテ撒却シ又ハ又ノ計画アルニ依リ去十七日

團員及團本部ヲ糾集シテ議決未取中

標記争議ハ工場主ノ強硬ナル態度ニ争議團側ハ益々悪化シ不穩
シラヲ激シ發行シ開争議激化ニ努メツ、アルガ收況左記ノ通りニ
有之

記

一、事業主側

工場主ニマリテハ鈴木猶吉ヲシテ争議團ノ切前ニ奔走セシメ
ツ、アルガ予期ノ如キ効果ナク又ノ、如キニ依テトシテ高圧
的態度ニ出テ争議團ノ屈伏スルマテ工場ハ再開セサル方針ナ
リ

二、争議團側

加盟者ノ結束ニ努メ居ル又工場主側ノ切前ニ教ヲ散退セル者
アリテ步調整ハサルカ等々相次郎ノ指導スル關係木材産業界
樹組合トノ對立上本争議ヲ有利ニ解決セサレハ本組合ノ消長
ニ關係スルヲ以テ表面ニ争議激化ニ努ムル又内心折衝ヲ希望セ
ルカ如ク代表者ハ去十六日出資者タル大森町伊東廣十郎工場
主等区ヲ訪問セル又不穩ト稱セラレ而會スルヲ得ズ引揚ケタ
ル為メ函索交渉スルニ至ラズ

争議團本部ニ在リテハ別記(一)(六)ノビラ及ビ(七)(八)ノ争議ニエ
ス一二部ヲ發行シ各關係者及附近ニ配布シ其他争議ホスタ
ヲ附近ニ貼付シ切リニ宣傳ニ努ムル又現下ノ経済情勢ニヨリ
及響比較的小シ

三、警察事故

別記ノ如キ不穩シラヲ撒却シ争議團本部ニテハ不穩ノ計画ア